

【听译】 星色夜空



星が広がる空
一人立ち止まって
伝えられずにいる
この想い 見上げて

广阔星空下
一个人驻足
传达不到的思绪
仰头许下心愿

目に見える物は
全部 愛おしくて
耳に届く音は
何もかも 美しい

眼中映入的事物
全部都如此可爱
耳中传入的声音
句句都如此美丽

星を 線で結んで
君を描いて
瞳 の中に 映した
いつも 強がる
私は突っぱねて
本当は 君が居ないと
駄目なのに

用线条将星星连起来
画出你的样子
牢牢记在眼中
一直在 逞强的
我一直在抗拒
其实 没有你
就完全不行

遠く 遠く 続いてる空
その向こうで 君は 何
想う
いつか消える あの星の
下
永遠を願い 想い 見上げ

向远方延展的夜空
那一端的你 在想什么
不知何时会消失的 那颗
星下
但愿人长久 许下心愿

強く 弱く 光を放つ
君の近くに 北斗七星
そんな 輝きであるよう
に
君を想い 願い掛けて

忽强忽弱 闪烁亮光
你的附近 有北斗七星
就像那星的耀眼
带上我对你的想念

夜が明けていく
君を想えなくなる
朝が来る頃には
また強がってしまう
微かな光は
もっと爱おしくて
朝へ向かう音に
耳を固く 塞ぐ

夜渐渐破晓
想你的时间将尽
迎来早晨的时候
又要逞强起来
细微的光亮
愈发变得爱惜
对着破晓的声音
严实地堵上耳朵

时を止めて夜が続いてく
魔法が
この手に あればいいの
に
本当は君と居るときも
同じように
ずっと 思っているのに

如果有能让时间停止继续
夜晚的魔法
在我手上的话就好了
其实和你在一起的时候
也是一样
一直在想着你

長く 永く 続いてる夜
この暗の中で 君を想う

夜晚永远持续下去
这片黑暗中 在想着你

いつも隠して持ち歩いた
君がくれた人形見つめ

一直藏在身边随身带着
盯着你给我的人偶

弱く 強く 何度も 君
の
名前を 繰り返し 呼ん
でいる
よく間違えては怒られた
覚え難い 愛しい名前

细声地大声地 无数次
翻来覆去呼喊你的名字
经常搞错惹你生气
很难记的 喜欢的名字

远く 远く 続いてる空
その向こうで 君は 何
想う
いつか消える あの星の
下
永远を願い 想い 見上げ

向远方延展的夜空
那一端的你 在想什么
不知何时会消失的 那颗
星下
但愿人长久 许下心愿

強く 弱く 光を放つ
君の近くに 北斗七星
そんな 輝きであるよう
に
君を想い 願い掛けて

忽强忽弱 闪烁亮光
你的附近 有北斗七星
就像那星的耀眼
带上我对你的想念

这首魔理莎和爱丽丝的「星色夜空」用词都比较简单，就只放注音版吧。只不过翻译的时候，译着译着还在想，歌词中提到两人分处两地的思念，会不会不仅仅是远距离，而是寿命论下的阴阳两隔呢？

ほし ひろ そら
星が広がる空
ひとり た ど
一人立ち止まって
つた
伝えられずにいる
おも みあ
この想い 見上げて

め み もの
目に見える物は
ぜんぶ いと
全部 愛おしくて
みみ とど おと
耳に届く音は
なに うつく
何もかも 美しい

ほし せん むす
星を 線で结んで
きみ えが
君を描いて
ひとみ なか うつ
瞳の中に 映した
いつも つよ
いつも 強がる
わたし つ
私は突っぱねて
ほんとう きみ い
本当は 君が居ないと

だめ
駄目なのに

とお とお つづ そら
遠く 遠く 続 いてる 空
む きみ なに おも
その 向 こうで 君 は 何 想 う
き ほし した
いつか 消 える あの 星 の 下
とわ ねが おも みあ
永 遠 を 愿 い 想 い 見 上 げ

つよ よわ ひかり はな
強 く 弱 く 光 を 放 つ
きみ ちか ほくとしちせい
君 の 近 くに 北 斗 七 星
かがや
そ ン な 輝 き で あ る よ う に
きみ おも ねが か
君 を 想 い 愿 い 挂 け て

よる あ
夜 が 明 け て い く
きみ おも
君 を 想 え な く な る
あさ く ころ
朝 が 来 る 頃 に は
つよ
ま た 強 が っ て し ま う
かす ひかり
微 かな 光 は
いと
も っ と 愛 お し く て
あさ む おと
朝 へ 向 か う 音 に
みみ かた ふさ
耳 を 固 く 塞 ぐ

とき と よる つづ まほう
時を止めて夜が続いてく魔法が
この手に あればいいのに
ほんとう きみ い おな
本当は君と居るときも 同じように
ずっと おも
思っているのに

なが なが つづ よる
長く 永く 続いている夜
この暗の中で 君を想う
いつも かく も ある
隠して持ち歩いた
きみ にんぎょう み
君がくれた人形 見つめ

よわ つよ なんと きみ
弱く 強く 何度も 君の
なまえ く かえ よ
名前を 繰り返し 呼んでいる
よく まち おこ
よく間違えては怒られた
おぼ にく いと なまえ
覚え難い 愛しい名前

とお とお つづ そら
遠く 遠く 続いている空
その向こうで きみ なに おも
君は 何想う
いつか き ほし した
消える あの星の下
とわ ねが おも みあ
永遠を願い 想い 見上げ

つよ よわ ひかり はな
強く 弱く 光を放つ

きみ ちか ほくとしちせい
君の近くに 北斗七星

 かがや
そんな 輝きであるように

きみ おも ねが か
君を想い 願い掛けて